

石川県の里山で 農業に挑戦する企業を 応援します！

参入から定着までの一貫した総合的な支援を行います【農業参入総合支援プログラム】

誘致

農業参入を希望する農業法人や企業にワンストップでマンツーマン支援

農地集積

各市町・JA等と連携した農地の確保・斡旋

農地整備

農業参入者の意向を反映した農地の整備

営農支援

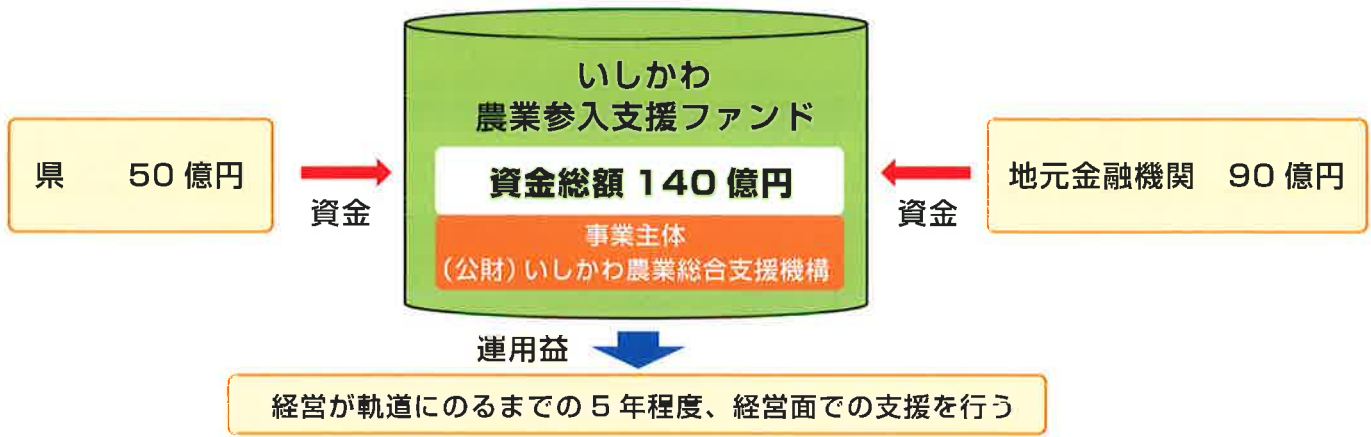
- ・いしかわ農業参入支援ファンドによる経営支援に加え、雇用などの経営支援をパッケージで支援
- ・いしかわ農業総合支援機構や農林総合事務所による営農技術指導、農作物の販売支援など、手厚い支援を実施

参入

定着



いしかわ農業参加支援ファンドによる参加支援



補助対象

対象地域：中山間地域（県指定）およびGIAHS（世界農業遺産）認定地域
対象者：一定規模以上の農業参加や規模拡大により耕作放棄地（未然防止含む）の解消を目指す担い手がいない地域に参加する農業法人、企業、JA出資型法人等

●農業参加支援ファンドによる営農支援（既存の参加企業も営農支援します）

営農類型	地目	要件		貸付（支援）単価	備考（品目例）
		参加面積	新規常時雇用者		
主穀作	田	15ha以上	1名以上	500千円/ha	水稻、大豆、麦、そば等
	畑	10ha以上			
露地野菜・果樹	田・畑等	10ha以上	1名以上	1,500千円/ha	キャベツ、じゃがいも、かき等
施設園芸	田・畑等	施設規模1ha以上	2名以上	初期投資額×1/2	トマト、きく、さのこ類等

※補助対象：中山間地域（県指定）およびGIAHS（世界農業遺産）認定地域
※対象者：一定規模以上の農業参加や規模拡大により耕作放棄地（未然防止含む）の解消を目指す担い手がいない地域に参加する農業法人、企業、JA出資型法人等（H17以降に参加した法人・企業が一定規模以上の拡大をした場合を含む）
※参加面積は、農地中間管理機構からの貸付面積を基本とします
※支援限度額：市町毎に50,000千円
※詳細は、別途お問い合わせ下さい

（参考）植物工場や食品製造工場の設置も支援します（雇用拡大関連企業立地促進補助金）

対象		植物工場、カット野菜工場等					
要件	立地地域	過疎地域等		過疎地域等を除く能登地域		過疎地域等を除く加賀地域	
		投資額	新設	増設	投資額	新設	増設
			1億円以上	1億円以上	3億円以上（民有地の場合は5億円以上）	1億円以上	5億円以上
	常時雇用者数（純増）	5人以上		10人以上		15人以上	
補助額	計算式及び限度額		投資額×補助率（下表）+常時雇用者数（純増）×50万円 限度額 1企業への交付限度額 10億円 新設時の限度額 5億円 特認10億円（市町分と合わせ20億円） 増設時の限度額 2億円/回 特認5億円/回（市町分と合わせ10億円）				
	補助率	新設	20%	10%	5%	5%	2.5%
		増設	10%				

※新設は、県外からの新規立地をいう。
※特認の適用は、投資額100億円以上かつ常時雇用者数（純増）100人以上（増設の場合は先のいずれか）であって、市町が同等の助成を行う場合に限る。
なお、過疎地域で知事が特に認めた地域は、投資額30億円以上かつ常時雇用者数（純増）30人以上（増設の場合は先のいずれか）とし、限度額は新設7.5億円、増設3億円/回とする。
ただし、県の補助金額は市町の助成額を超えないものとする。
※民有地における増設にあつては、市町が助成を行う場合に限る。なお、補助金額は上記表の計算式の半額と、市町の助成額のいずれか低い額以内とする。
※植物工場は、工場等の施設内で植物の生育に必要な環境を人工的に創出し、自然環境に影響されず継続的に生産を行う施設をいう。
※過疎地域等…七尾市、輪島市、珠洲市、加賀市（うち旧山中町）、羽咋市、白山市（うち旧河内村、旧吉野谷村、旧鳥越村、旧白峰村、旧尾口村）、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町
※能登地域とは、河北郡以北の地域とする。

石川独自のワンストップサービス【いしかわ農業総合支援機構】

いしかわ農業総合支援機構は、就農経験の浅い方を対象に研修を行う「いしかわ耕稼塾」や、6次産業化に必要な知識・ノウハウを習得するための各種研修を実施し、更に「農地集積バンク」として、農地を集積して斡旋する機能も担います。ワンストップで人材、農地、営農支援（技術・経営）を総合的に支援します。

石川県の里山には 新たな農業を展開できる魅力があります

交通アクセスが向上し身近になった石川の里山

- ・平成27年3月14日、北陸新幹線が開業し、東京から金沢まで最速2時間28分でアクセス可能
- ・物流の要である高速道路網は、加賀地域を横断している北陸自動車道が3大ビジネス圏の東京、京阪神、名古屋に連結
- ・金沢市と能登半島を結ぶ能登有料道路が、平成25年3月31日に「のと里山海道」として無料化され、アクセスの利便性が向上
- ・能登地域と富山県や三大都市圏への連絡を強化する道路として能越自動車道も整備中
(平成27年2月28日に七尾・氷見間が全線供用し、小矢部砺波JCT～七尾ICまで直結)

平成25年3月31日より
「のと里山海道」
として
全線無料化！



北陸新幹線 平成27年3月 開業
金沢 ⇄ 東京 最速2時間28分

世界農業遺産に認められた豊かな能登半島の自然環境

- ・能登半島は、日本海に大きく突き出た日本海側最大の半島で、三方を海に囲まれ、四季折々の変化に富んだ風土を育み、日本の原風景を感じる地域です。
- ・能登地域で行われる農業は、水稻が中心ですが、その他にかぼちゃ、白ねぎや中島菜などの能登野菜、能登牛・酪農や養鶏の畜産、ワイン用ぶどう、しいたけ、山菜など多種多様です。
- ・平成23年6月、「能登の里山里海」は国連食糧農業機関 (FAO) により、伝統的な農業や農法、農村文化等が保全されていることが高く評価され、国内で初めて世界農業遺産として、認定されています。

石川県の里山に農業参入した主な企業

食品産業から農業参入	(株) スギヨ
	
参入場所	：七尾市能登島町、穴水町鹿上、志賀町香能
経営規模	：約59.8ha
参入のきっかけ	：国産野菜を年間数百トン使用しており、自社栽培することで、原料野菜の一部を自己調達し、新商品の開発を進めるため。
取り組み内容	：キャベツ、タマネギ、ニンジン等を栽培し、自社のカット野菜工場で加工し、総菜等の原料に使用。

県外から農業参入	(株) ミスズライフ
	
参入場所	：穴水町旭ヶ丘
経営規模	：約5.7ha
参入のきっかけ	：能登は、まとまった栽培適地が確保でき、京阪神や中京方面への物流網が改善している。 能登のブランドイメージが良好なことも評価。
取り組み内容	：カットぶなしめじの生産、使用済み菌床を堆肥化し、その堆肥を活用したベビーリーフ等を生産。

石川型農地再生モデル【羽咋市滝地区】

現状

<p>中山間地域の水田を守るため、約45haの耕作放棄地を大区画に基盤整備し、新しい地域の担い手となる(株)JAアグリはくいを営農支援します。</p>



地域外から農業参入	(株)JAアグリはくい
	
参入場所	：羽咋市滝地区
経営規模	：約30ha(平成28年～)
参入のきっかけ	：滝地区の地元住民から、担い手がないので約50haの耕作放棄地を営農して欲しいと依頼があったため。
取り組み内容	：国・県・市の支援によって、大区画に基盤整備された水田に参入する。 なお、経営の下支えとして地域内に太陽光発電を併設。

○参入希望や不明な点がありましたら、下記のお問い合わせ先まで、お知らせ願います。

お問い合わせ先

石川県農林水産部農業政策課 農業参入・経営戦略推進室
(農業参入サポートデスク)

TEL 076-225-1613 / FAX 076-225-1618
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

(公財) いしかわ農業総合支援機構

TEL 076-225-7621 / FAX 076-225-7622
〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目20番地 (石川県地場産業振興センター新館4階)

石川県商工労働部産業立地課

TEL 076-225-1517 / FAX 076-225-1518
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地